

プロトコール名 キイトルーダ+TP療法(24hrPTX)

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1	2	3	4	5	・・・	21
1	点滴注	メイン	生理食塩液	500mL	～17:00	↓						
2	点滴注	側管	キイトルーダ 生食	200mg 100mL	30分かけて	↓						
3	点滴注	側管	生理食塩液 デキサート注 ファモチジン注	50mL 6.6mg 20mg	30分かけて	↓						
4	点滴注	側管	ネオレスタール 生理食塩液	10mg 50mL	30分かけて	↓						
5	点滴注	側管	パクリタキセル注 生理食塩液	67.5,55,45mg/m ² 500mL	12時間かけて 専用ルート 壊死性抗癌剤	↓						
6	点滴注	メイン	生理食塩液	500mL	17:00～0:00	↓						
7	点滴注	側管	パクリタキセル注 生理食塩液	67.5,55,45mg/m ² 500mL	12時間かけて 専用ルート 壊死性抗癌剤	↓						
8	点滴注	メイン	生理食塩液	500mL	0:00～12:00		↓					
9	点滴注	側管	ソリアセトF	500mL	1時間かけて		↓					
10	点滴注	メイン	生理食塩液	500mL	12:00～0:00		↓					
11	点滴注	側管	パロノセトロン アロカリス デキサート注	0.75mg 235mg 13.2～16.5mg	30分かけて		↓					
12	点滴注	側管	ラシックス	10mg	シスプラチン投与前		↓					
13	点滴注	側管	シスプラチン注 生理食塩液	50,37.5,25mg/m ² 500mL	2時間かけて		↓					
14	点滴注	側管	ソリアセトF	500mL	～0:00		↓					
15	点滴注	メイン	ソルデム3A	500mL	0:00～6:00			↓				
16	点滴注	メイン	ソリアセトF	500mL	6:00～12:00			↓				
17	点滴注	側管	デキサート注 生理食塩液	6.6mg 50mL	9:00～ 30分かけて			↓				
18	点滴注	メイン	ソルデム3A	500mL	12:00～18:00			↓				
19	点滴注	メイン	ソリアセトF	500mL	18:00～0:00			↓				
20	点滴注	メイン	ソルデム3A	500mL	0:00～6:00				↓			
21	点滴注	メイン	ソリアセトF	500mL	6:00～14:00				↓			
22	点滴注	側管	デキサート注 生理食塩液	6.6mg 50mL	9:00～ 30分かけて				↓			
23	点滴注	メイン	ソリアセトF	500mL	14:00～22:00				↓			
24	点滴注	メイン	ソルデム3A	500mL	22:00～6:00				↓			
25	点滴注	メイン	ソリアセトF	500mL	6:00～					↓		
26	点滴注	側管	デキサート注 生理食塩液	6.6mg 50mL	9:00～ 30分かけて					↓		

★1コース=21日

～MEMO～

<キイトルーダ>

本剤作用機序により、過度の免疫反応による副作用が現れることがある。発現した事象に応じた専門医と連携すること。特に注意を要する副作用:間質性肺疾患、大腸炎、重度の下痢、肝炎、神経障害、副腎障害、重度の皮膚障害、infusion reaction、重症筋無力症、筋炎、1型糖尿病、甲状腺機能障害、腎障害、脳炎、静脈血栓症。

- ・PTX135mg/m²+CDDP50mg/m²・・・triweeklyにて3～6コース
- ・Ccr50mL/min以上(50mL/min未満ではCcrにあわせてCDDPを1-2レベル減量して開始。
Cr>2.0投与不可)
- ・血液毒性(Gr3-4発熱性好中球減少症、Gr4血小板減少症)で減量を要する場合、PTXを1レベルずつ減量する。
- ・日常生活を害する末梢神経障害が出現した場合、PTXおよびCDDPを減量する。
- ・肝機能障害の場合、PTXを減量する。
- ・パクリタキセル(タキソール)は専用ルート(JY-PF340P52 フィルター付PVCフリー回路)を使用すること